

Rembrandt
1639

マッキー先生の

「レンブラントに挑戦」

越前和紙による
ドライポイント版画 体験講座



MUSEUM
HET REMBRANDTHUIS

The Rembrandt House in Japan

2015

10.18sun

第1回 13:00~14:00

第2回 15:00~16:00

対象:小学生から中学生・高校生

※ただし、小学生低学年は保護者同伴をお願いします。

場 所 県立美術館エントランスホール
特設会場

参加料 無料 (各回10名)

申し込みについて

※原則として、当日1時間前から受付しますが、事前に申し込みたい場合は、下記事項をご連絡ください。

①お名前(年齢) ②住所 ③連絡先(携帯等)

申込先 県文化振興課 担当:牧井
TEL 0776-20-0580 FAX 0776-20-0661
Email m-makii-qb@pref.fukui.lg.jp

県では、美術館に子ども達が気軽に訪れ、作品を見て、触れて、創作することができる機会を提供するために、本物体験キッズミュージアムを開催しています。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1
TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459
<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>



REMBRANDT



レンブラント「石の手摺りにもたれる自画像」/1639年
エッチング、ドライポイント、第二ステート(全2)、20.5×16.4cm
アムステルダム、レンブラントハウス美術館



レンブラント「病人たちを癒すキリスト(百グルデン版画)」/1648年頃
エッチング、ドライポイント、エングレービング、第二ステート(全4)、27.8×38.8cm
アムステルダム、レンブラントハウス美術館

レンブラントハウス所蔵 レンブラント 版画名品展



レンブラント・ファン・レイン(1606-1669)は、黄金の世紀と呼ばれた17世紀オランダを代表する画家であり、「光と影の魔術師」「明暗の巨匠」と呼ばれ、光の探求や陰影表現、明暗法を終生追求した作家でした。またエッチングや複合技法による銅版画でも多数の作品を残し、版画の巨匠としても広く知られています。

本展では、オランダ・アムステルダムのレンブラントハウス美術館の全面協力のもと、同館所蔵の重要なレンブラント版画作品や、かつてレンブラントが住み、現在は美術館となっているレンブラントハウス(レンブラントの家)を紹介します。

レンブラントハウスはアムステルダム中心地にある、かつてレンブラントが住んでいた家を美術館に改築したもので、そこにはいまでも当時のアトリエや版画工房など、画家の面影が残っています。アムステルダムの数ある美術館の中でも、人気の高い文化施設です。

レンブラントがこの家を購入して、しばらく経った1647年頃から、レンブラントは当時のオランダの東インド会社を通じてもたらされた東洋の紙を使い始めました。それらの中には和紙が使われており、越前和紙である可能性も指摘されています。本展に合わせて行われた和紙刷りのレンブラント版画作品の調査結果についても紹介します。



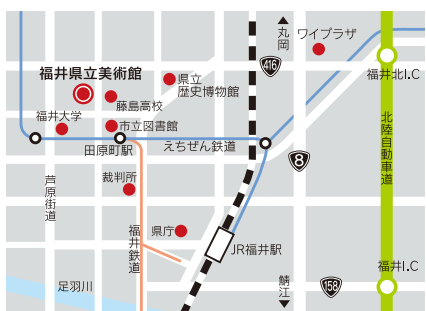
左上)大アトリエ/アムステルダム、レンブラントハウス美術館

左下)応接室/アムステルダム、レンブラントハウス美術館

右)レンブラントハウスのファサード/アムステルダム、レンブラントハウス美術館



◎同時開催 企画展「大永平寺展」 ＊「大永平寺展」観覧券にて本展もご覧いただけます。



交通のご案内

- 福井鉄道・えちぜん鉄道/「田原町駅」下車徒歩約8分
 - コミュニティバスすまいる/JR福井駅西口「福井駅北フェニックスホテル」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館前」下車
 - 京福バス/JR福井駅西口10番のりばより、福井総合病院線(23・26系統)約10分「藤島高校前」下車(※日曜・祝日は運休)
 - 車・タクシー/JR福井駅より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分
- ※ご来館の際は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459 <http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>